

2021年5月

データマネジメントに関する資格「CDMP」について【第57回生物統計学】

1 CDMPとは

データマネジメントの定義やガイドラインは国際データマネジメント協会(DAMA International)の発行する、DMBOK(データマネジメント知識体系)によって定められており、データやインフォメーションという資産の価値を提供し、管理し、守り、高めるために、それらのライフサイクルを通して計画、方針、スケジュール、手順などを開発、実施、監督することである、とされています。この国際データマネジメント協会が認定しているデータマネジメントに関する国際資格で DMBOK の各領域についての理解度を図る試験になっています。

2 CDMPの種類

	ASSOCIATE	PRACTITIONER	MASTER	FELLOW
業界経験	6か月～5年	2年～10年	10年以上	25年以上
合格基準	60%	70%	80%	-
試験	・データマネジメント基礎	・データマネジメント基礎 ・データガバナンス、データクオリティ、データモデリングとデザイン、メタデータのうち2分野	・データマネジメント基礎 ・データガバナンス、データクオリティ、データモデリングとデザイン、メタデータのうち2分野	・世界的に認知され、尊敬されるリーダーシップ ・データマネジメント分野への貢献 ・CDMP MASTERの保持 ・CDMP、DMBOKへの貢献 ・指名

3 データ管理の基礎試験

データ管理の基礎試験は14のトピックをカバーしています。11の知識領域と、データ管理プロセス、倫理、ビッグデータがあり、出題の割合は以下のようになります。

- ・データ管理プロセス - 2%
- ・ビッグデータ - 2%
- ・データアーキテクチャ - 6%
- ・ドキュメントとコンテンツの管理 - 6%

- ・データ倫理 - 2%
- ・データガバナンス - 11%
- ・データ統合と相互運用性 - 6%
- ・マスタおよび参照データ管理 - 10%
- ・データモデリングと設計 - 11%
- ・データ品質 - 11%
- ・データセキュリティ - 6%
- ・データストレージとオペレーション - 6%
- ・データ・ウェアハウジングとビジネス・インテリジェンス - 10%
- ・メタデータ管理 - 11%

問題形式は 5 択問題 100 問となり英語での受験となります。

制限時間は母国語が英語の方は 90 分、そうでない方は 20 分の追加が可能で 110 分となります。

#### 4 まとめ

CDMP はまだ認知度の低い試験かもしれませんがデータマネジメントに関する知識を深めるために、また理解度を確認するためにも取り組む価値のある試験であると思います。